

JIS

転がり軸受－ラジアル軸受，固定用切欠き－ 寸法，製品の幾何特性仕様（GPS） 及び公差値

JIS B 1510：2024

(JBIA)

令和 6 年 3 月 21 日 改正

日本産業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本産業標準調査会標準第一部会 機械要素技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	是 永 敦	国立研究開発法人産業技術総合研究所
(委員)	相 羽 繁 生	株式会社東郷製作所
	伊 藤 和 巳	カヤバ株式会社
	岡 田 聡	ヤマザキマザック株式会社
	沖 田 淳 也	住友電工ハードメタル株式会社
	菅 谷 功	株式会社ニコン
	橋 村 真 治	芝浦工業大学
	平 井 亜紀子	国立研究開発法人産業技術総合研究所

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 22.3.23 改正：令和 6.3.21

官 報 掲 載 日：令和 6.3.21

原 案 作 成 者：一般社団法人日本ベアリング工業会

(〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 TEL 03-3433-0926)

審 議 部 会：日本産業標準調査会 標準第一部会 (部会長 松橋 隆治)

審議専門委員会：機械要素技術専門委員会 (委員長 是永 敦)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本産業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 記号	2
5 寸法	5
5.1 一般	5
5.2 単列アンギュラ玉軸受及び 4 点接触玉軸受	5
5.3 ラジアル円筒ころ軸受	6
6 許容差及び公差値	8
6.1 一般	8
6.2 固定用切欠きの許容差及び公差値	8
附属書 A (参考) 固定用切欠きの幾何特性仕様の図示例	10
附属書 B (参考) 固定用切欠きの用途例	11
附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表	13
解 説	15

まえがき

この規格は、産業標準化法第 16 条において準用する同法第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般社団法人日本ベアリング工業会（JBIA）から、産業標準原案を添えて日本産業規格を改正すべきとの申出があり、日本産業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本産業規格である。これによって、**JIS B 1510:2010** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本産業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

転がり軸受—ラジアル軸受，固定用切欠き— 寸法，製品の幾何特性仕様（GPS）及び公差値

Rolling bearings—Radial bearings, retaining slots— Dimensions, geometrical product specifications (GPS) and tolerance values

序文

この規格は、2021年に第3版として発行されたISO 20515を基とし、構成の修正をするため、技術的内容を変更して作成した日本産業規格である。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。技術的差異の一覧表にその説明を付けて、附属書JAに示す。

1 適用範囲

この規格は、単列アンギュラ玉軸受、4点接触玉軸受及びラジアル円筒ころ軸受の外輪に用いられる固定用切欠きの寸法、許容差及び公差値について規定する。

なお、この固定用切欠きは、シール溝又はシールド溝の付いた外輪、及びラジアル円筒ころ軸受のつばのない外輪には適用しない方がよい。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 20515:2021, Rolling bearings—Radial bearings, retaining slots—Dimensions, geometrical product specifications (GPS) and tolerance values (MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、ISO/IEC Guide 21-1に基づき、“修正している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる引用規格は、この規格に引用されることによって、その一部又は全部がこの規格の要求事項を構成している。これらの引用規格のうち、西暦年を付記してあるものは、記載の年の版を適用し、その後の改正版（追補を含む。）は適用しない。西暦年の付記がない引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS B 0024 製品の幾何特性仕様（GPS）—基本原則—GPS指示に関わる概念、原則及び規則

注記 対応国際規格における引用規格：ISO 8015, Geometrical product specifications (GPS)—Fundamentals—Concepts principles and rules

JIS B 0124 転がり軸受—量記号